

# Argus アップデートガイド 2021年2月

【Ver5.02】



Argus サポートデスク

株式会社レッティ

## もくじ

|   |           |
|---|-----------|
| <b>1 アップデートによる機能の追加・変更について</b> .....                                    | <b>2</b>  |
| <b>2 (重要) Salesforce Spring'21 リリースに関する Argus への影響について : 一部変更</b> ..... | <b>3</b>  |
| 2-1 参照項目について .....  | 4         |
| 2-1-1 参照項目とは .....  | 4         |
| 2-1-2 参照項目の確認方法 .....   | 4         |
| 2-2 Salesforce Spring'21 リリースに伴う Argus への影響について .....                   | 6         |
| 2-2-1 各機能での影響について .....   | 6         |
| 2-3 例外の仕様について .....   | 7         |
| 2-3-1 設定の確認方法 .....   | 7         |
| 2-4 (変更) Salesforce Spring'21 リリースに伴う変更が有効となる条件 .....                   | 9         |
| 2-5 (変更)『参照項目にレコード名を表示するための権限が必要』を有効にされたお客様 .....                       | 10        |
| 2-6 更新を有効にした後、一部のユーザに対して従来どおりの動作をご希望の場合 .....                           | 11        |
| 2-6-1 プロファイルの設定 で対応する方法 (手順 A) .....                                    | 11        |
| 2-6-2 権限セットの設定 で対応する方法 (手順 B-1 : 権限セットの作成) .....                        | 13        |
| 2-6-3 権限セットの設定 で対応する方法 (手順 B-2 : 権限セットの付与) .....                        | 17        |
| <b>3 追加機能 (掲示板・文書管理)</b> .....  | <b>19</b> |
| 3-1 メール通知機能 .....   | 19        |
| 3-1-1 機能の有効化 .....  | 21        |
| 3-1-2 フォルダの設定 (フォーマットの設定) .....   | 22        |
| 3-1-3 メール通知の制限等 .....   | 23        |
| 3-2 削除した記事・文書の復活機能 .....  | 25        |
| <b>4 追加機能 (Microsoft365 メール 新着ポートレット表示)</b> .....                       | <b>27</b> |
| <b>5 本資料に関するお問合せ先</b> .....   | <b>28</b> |

## 1 アップデートによる機能の追加・変更について

本バージョンでは、以下の機能において追加・変更がございます。

本資料では、別でご案内しているリリースノートより機能の追加・変更部分を抜粋してご案内いたします。

| # | 機能                             | 区分 | 変更内容   | 抜粋 No<br>(※1) |
|---|--------------------------------|----|--|---------------|
| 1 | 全般                             | 変更 | 2021 年 12 月の臨時リリースの際にご案内しました、「参照項目の表示方法」について、Salesforce の Spring'21 のリリース更新の内容に変更・廃止があったため、再度変更しました。 | 23            |
| 2 | 掲示板                            | 追加 | 「メール通知」機能を追加しました。  | 2、3、15        |
| 3 | 掲示板                            | 追加 | 管理者メニューより削除した記事を復活する機能を追加しました。   | 4             |
| 4 | 文書管理                           | 追加 | 「メール通知」機能を追加しました。  | 5、6、16        |
| 5 | 文書管理                           | 追加 | 管理者メニューより削除した文書を復活する機能を追加しました。   | 7             |
| 6 | トップページ<br>> 新着ポータル<br>レット (※2) | 追加 | 「Microsoft365 の新着メール」を Argus で確認できる機能が追加されました。   | 22            |

(※1) 抜粋 No はリリースノートの番号です。

(※2) 「Microsoft365 の新着メール」を表示する機能はオプションサービスです。この機能の詳細な設定等は『Argus オプションガイド Microsoft365 連携』にてご案内致します。ご利用をご検討されるお客様は、担当営業か、[Argus サポートデスク\(本資料に関するお問合せ先\)](#)までお問合せください。

## 2 (重要) Salesforce Spring'21 リリースに関する Argus への影響 について：一部変更

### **重要 (必ずお読みください)**

2020 年 12 月 1 日に臨時リリース (2020 年 11 月 24 日にご案内) をさせて頂いた際に、以下のご案内をしておりました。

しかしながら、セールスフォース社の方で リリース内容に変更があり、「参照項目でレコード名を表示する権限の必須化」は、Salesforce の《共有設定》に新たに追加される設定項目が『有効』となっている場合のみ、適用される事となりました。(追加後の初期値は『無効』です。)

これに伴い、Argus の仕様に関しまして再度変更をさせていただきます。

前回ご案内している情報の再掲、および変更点についてご案内致します。変更部分については以下のリンクよりご確認ください。

#### 【変更部分のリンク】

[\(変更\) Salesforce Spring'21 リリースに伴う変更が有効となる条件](#)

[\(変更\) 『参照項目にレコード名を表示するための権限が必要』を有効にされたお客様](#)

#### 【以下、以前のご案内】

セールスフォースドット・コム社より 2021 年 2 月にリリース予定の Salesforce Spring'21 では、“データをより適切に保護する”事を目的としてセキュリティが強化されます。

これに伴い、「参照項目」でレコード名を表示できるユーザが制限されます。

このデータを表示するには、ユーザはこれらのレコードへの参照アクセス権または「すべての参照レコード名の表示」権限が必要になります。この更新は、[作成者] や [最終更新者] などのシステム項目にも適用されます。このリリース更新は Spring '20 で最初に使用可能になりました。

#### ご参考 URL

- [「すべての参照レコード名の表示」権限の必須化](#)
- [参照項目でレコード名を表示する権限の必須化 \(更新、廃止\)](#)

## 2-1 参照項目について

今回の更新をご理解頂くために、「参照項目」とは何か該当するのかをご理解頂く必要がございます。

### 2-1-1 参照項目とは

2つのオブジェクトをリンクします。参照関係は主従関係と似ていますが、項目の共有または積み上げ集計項目はサポートしていません。参照関係には、次の機能があります。

- 2つの異なるオブジェクトをリンクします。
- オブジェクトをそれ自体とリンクします。(ユーザオブジェクトを除く)

各オブジェクト、機能で利用されている標準項目の例

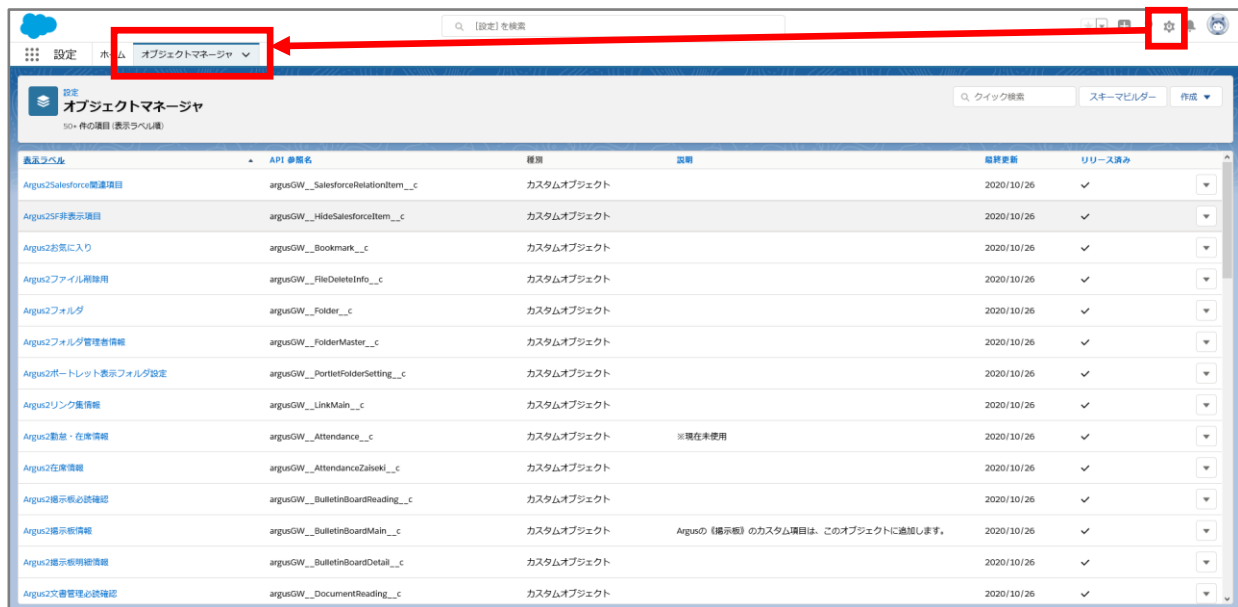
| 機能/オブジェクト | 項目  |
|-----------|---|
| スケジュール    | 「任命先 (ユーザ)」、「参加者 (ユーザ)」、「関連先」、「名前」、「作成者」<br>「最終更新者」など |
| 取引先責任者    | 「取引先名」、「作成者」、「最終更新者」など                                |

### 2-1-2 参照項目の確認方法

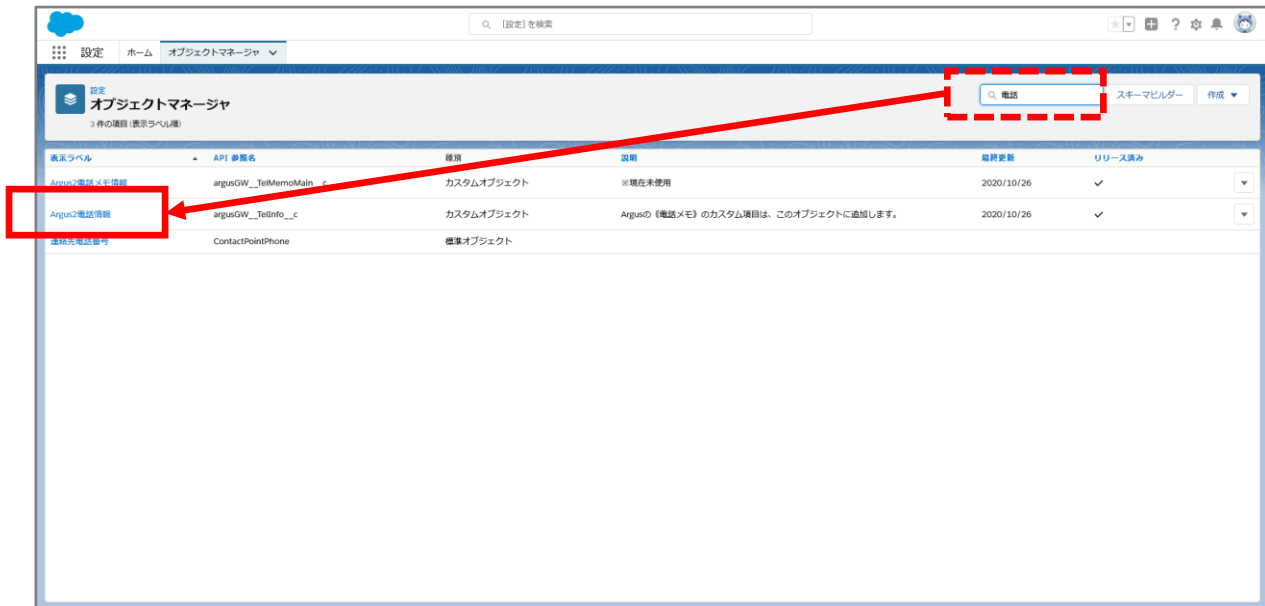
どの項目が「参照項目」に該当するかを確認する方法は以下の通りです。

今回は、〈電話メモ〉の場合を例にご案内します。

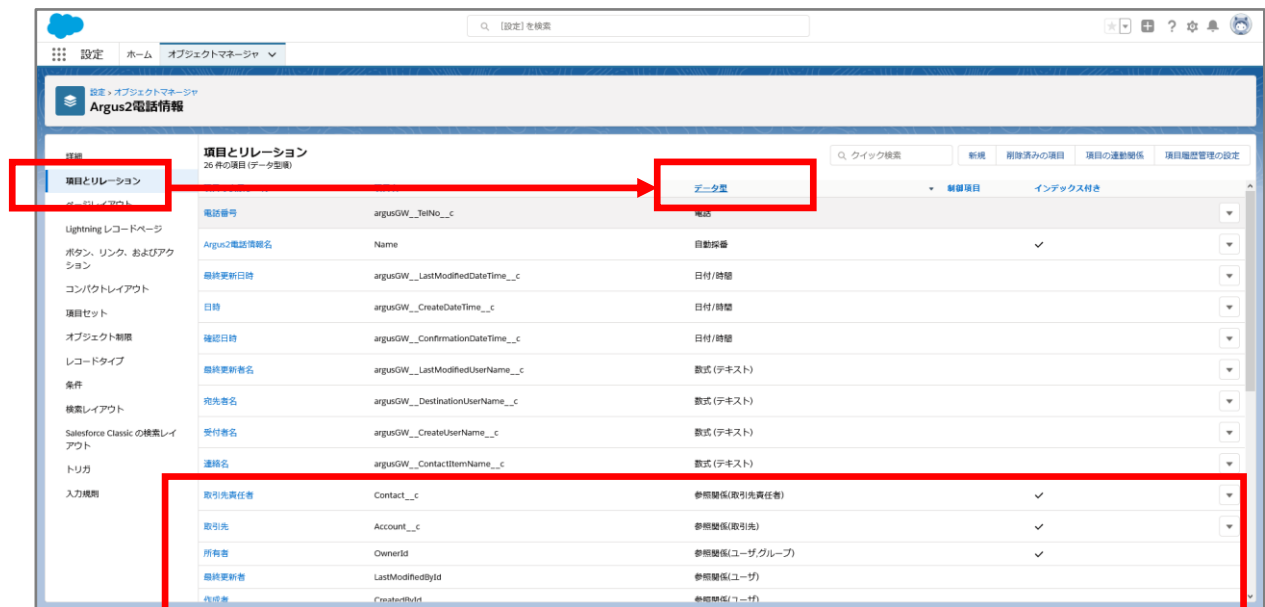
1) Salesforce 設定 > 設定 > オブジェクトマネージャを開きます。



- 2) クイック検索ボックスに『電話』と入力し、表示されるリストの中から〈Argus2 電話情報〉を押下します。



- 3) 〈項目とリレーション〉を押下するとオブジェクト内に作成されている項目のリストが表示されます。リストの〈データ型〉列を押下するとデータ型毎に並べ替えが実行されます。ここで「参照関係」と表示されている項目が、「参照項目」に該当します。



## ご参考 URL

- [オブジェクトリレーションの概要](#)

## 2-2 Salesforce Spring'21 リリースに伴う Argus への影響について

『対象項目に設定されているレコードにアクセス権がない場合』における Argus への影響は以下の通りです。

### 2-2-1 各機能での影響について

※ 赤い太枠  の部分が今回の変更に関する大きな影響が出る部分です。

| 詳細画面 | 機能                                     | 対象項目                               | リリース更新が無効       | リリース更新が有効                |
|------|--|------------------------------------|-----------------|--------------------------|
| 詳細画面 | スケジュール<br>施設予約<br>ToDo                 | 関連先<br>名前<br>お客様が追加されたカ<br>スタム参照項目 | レコード名が表示される     | アンダースコア「_」が<br>表示される（※1） |
|      | 掲示板<br>文書管理<br>電話メモ<br>グループタスク<br>申請承認 | お客様が追加されたカ<br>スタム参照項目              | レコード名が表示される     | アンダースコア「_」が<br>表示される（※1） |
|      | Argus モバイル                             | 関連先<br>名前                          | 「アクセス権なし」と表示される |                          |
| 一覧画面 | スケジュール<br>施設予約                         | 関連先に〈取引先〉が<br>設定されている予定            | 取引先名は表示されない     |                          |
|      | 電話メモ<br>グループタスク<br>申請承認                | お客様が追加されたカ<br>スタム参照項目              | 何も表示されない        |                          |

（※1）編集モードの場合は、アンダースコア「\_」が 2 つ表示されます。

### Point

- この機能は、[Salesforce Spring'21 リリースに伴う変更が有効となる条件] の設定により、有効になります。
- 対象の項目にアクセス権がある場合は、従来通り「参照項目」のレコード名が表示されます。
- Argus の画面上に表示される任命先、参加者、フォロー投稿者などの〈ユーザ〉の情報はリリース更新が有効となった後も従来どおり「参照項目」のレコード名が表示されます。（Argus 独自の仕様です。）

## 2-3 例外の仕様について

今回の Salesforce Spring'21 リリース更新について、お客様が運用されている環境の設定により、例外がございます。

以下にご案内致しますので、必ずご一読ください。

### ⚠️ 重要 (必ずお読みください)

お客様が運用されている環境で、『ユーザが複数取引先責任者を ToDo と行動に関連付けられるようにする』の設定が “**有効**” になっている場合は動作が異なります。

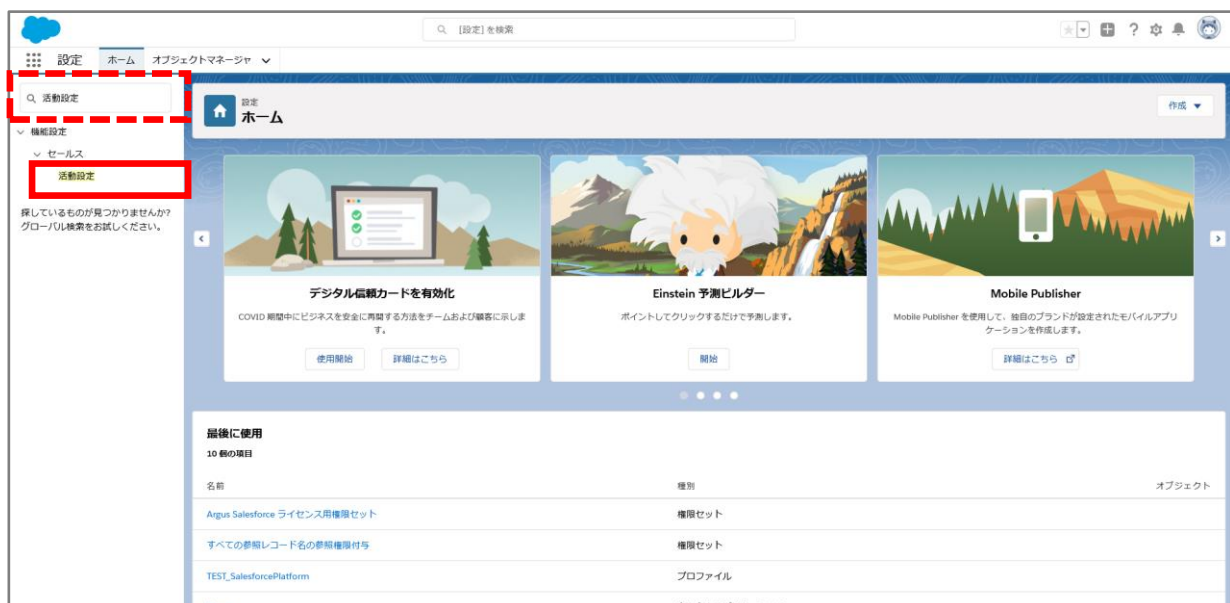
- Salesforce(Classic)では、スケジュール/ToDo の「名前」項目に『取引先責任者』が入力されている場合は、Spring'21 リリースによる更新が有効になった後も、編集画面の「名前」項目はアクセス権を問わずレコード名が表示されます。
- Argus も Salesforce(Classic)の仕様に合わせて “**表示されるままの仕様**” となっておりますのでご注意ください。

### 2-3-1 設定の確認方法

『ユーザが複数取引先責任者を ToDo と行動に関連付けられるようにする』の設定方法・確認方法は以下の通りです。

- 1) Salesforce 設定画面を開きます。
- 2) クイック検索ボックスに『活動設定』と入力し、〔活動設定〕を押下します。

#### ■ Salesforce 設定画面 (Lightning モード)





- 3) 活動設定の中の『ユーザが複数取引先責任者を ToDo と行動に関連付けられるようにする』にチェックが入っている場合は「有効」です。



設定  
活動設定

活動設定 このページのヘルプ

活動に関する設定を変更します。

活動設定

- グループ ToDo を有効化
- 取引先責任者の定期取引先への活動の積み上げ集計
- サイドバーカレンダーショットカットを有効化
- Salesforce Classic での定期取引先行動の作成の有効化
- 定期取引先 ToDo 作成の有効化
- 活動アラームの有効化
- ToDo 更新で通知に関するユーザー制御を有効化
- メール追跡を有効化する
- 簡単な新規 ToDo フォームをモバイルに表示
- マルチユーザーカレンダービューに行動の記録を表示
- 複数日の行動の有効化
- Lightning Experience のカレンダービューの追加
- ユーザが複数取引先責任者をToDoと行動に関連付けられるようにする

登録 キャンセル

#### ご参考 URL

- [Shared Activities の有効化](#)
- [Shared Activities の有効化に関する考慮事項](#)

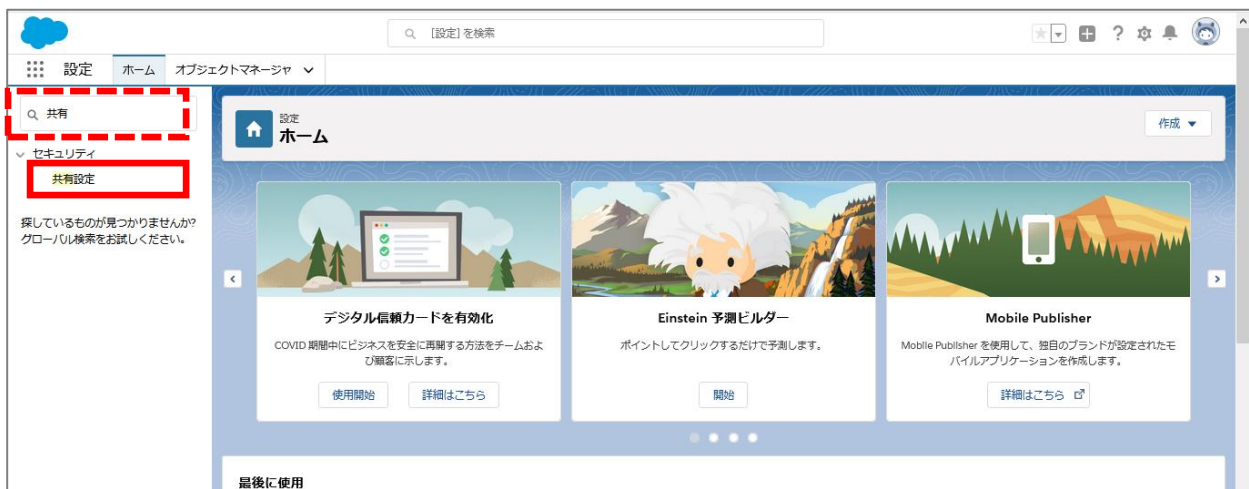
## 2-4 (変更) Salesforce Spring'21 リリースに伴う変更が有効となる条件

冒頭のご案内の通り、Salesforce の《共有設定》に対して新たな設定項目が追加されます。この項目の設定が有効の場合にのみ、変更内容が有効となります。

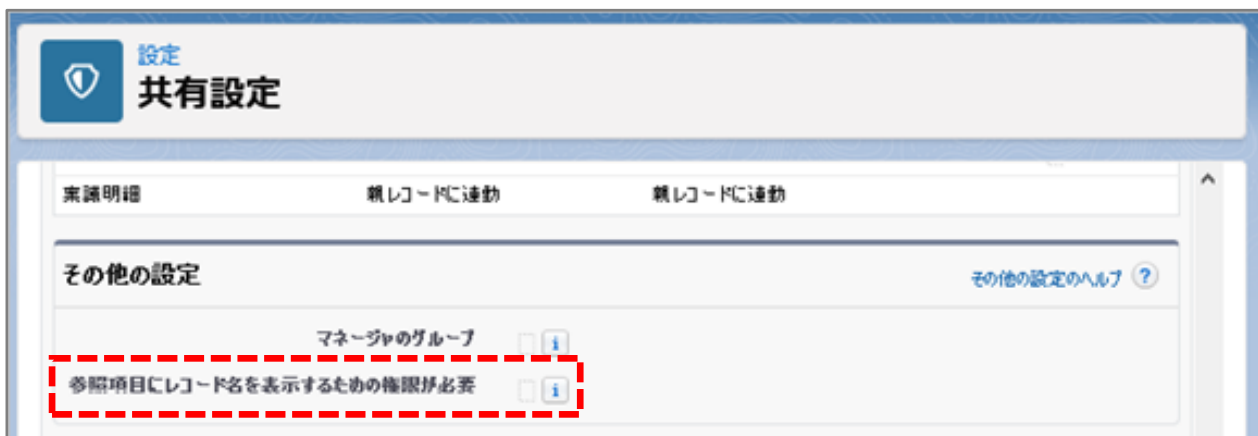
|      |  |
|------|--|
| 対象画面 | Salesforce 設定 > セキュリティ > 共有設定 > その他の設定 |
|------|--|

- 1) Salesforce 設定画面を開きます。
- 2) クイック検索ボックスに『共有』と入力し、〔共有設定〕を押下します。

### ■ Salesforce 設定画面(Lightning モード)



- 3) 共有設定 > その他の設定 より、「参照項目にレコード名を表示するための権限が必要」がチェック『✓』ありの場合に有効となります。



| 項目  | デフォルト値    |
|---|-----------|
| 参照項目にレコード名を表示する為の権限が必要  | チェック『✓』なし |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ チェック『✓』あり：リリース更新の内容が有効となります。</li> <li>※ Argus への影響は、<a href="#">Salesforce Spring'21 リリースに伴う Argus への影響について</a> をご確認ください。</li> <li>➤ チェック『✓』なし：従来の動作のままとなります。</li> </ul> |           |

- 4) この設定をチェック『√』ありとされた場合は、Argus の管理者メニューにて必要な設定がごさいます。詳細は次の「[「参照項目にレコード名を表示するための権限が必要」を有効にされたお客様](#)」をご参照ください。

## 2-5 (変更) 『参照項目にレコード名を表示するための権限が必要』を有効にされたお客様

Salesforce の《共有設定》にて、「参照項目にレコード名を表示する為の権限が必要」を有効（チェック『√』あり）とされた場合、Argus の管理者メニューにて以下の設定を有効にして頂く必要がございます。

|      |                      |
|------|----------------------|
| 対象画面 | Argus 管理者メニュー > 全体設定 |
|------|----------------------|

- 1) 管理者メニュー > 全体設定 > 機能設定より、以下の項目にチェック『√』を入れます。

The screenshot shows the 'Global Settings' (全体設定) page. The 'Function Settings' (機能設定) section is highlighted with a red dashed box. The checkbox for 'Salesforce > Shared Settings > Reference Item Record Name Display Permission Required' is checked. The text next to the checkbox reads: 'Salesforce > 共有設定 > 『参照項目にレコード名を表示するための権限が必要』 の設定内容を有効にする。√ありの場合…設定内容に準じて、参照項目のレコード名表示を制限します。'

| 項目  | 設定値       |
|---|-----------|
| Salesforce > 共有設定 > 『参照項目にレコード名を表示する為の権限が必要』の設定内容を有効にする | チェック『√』あり |

### Point

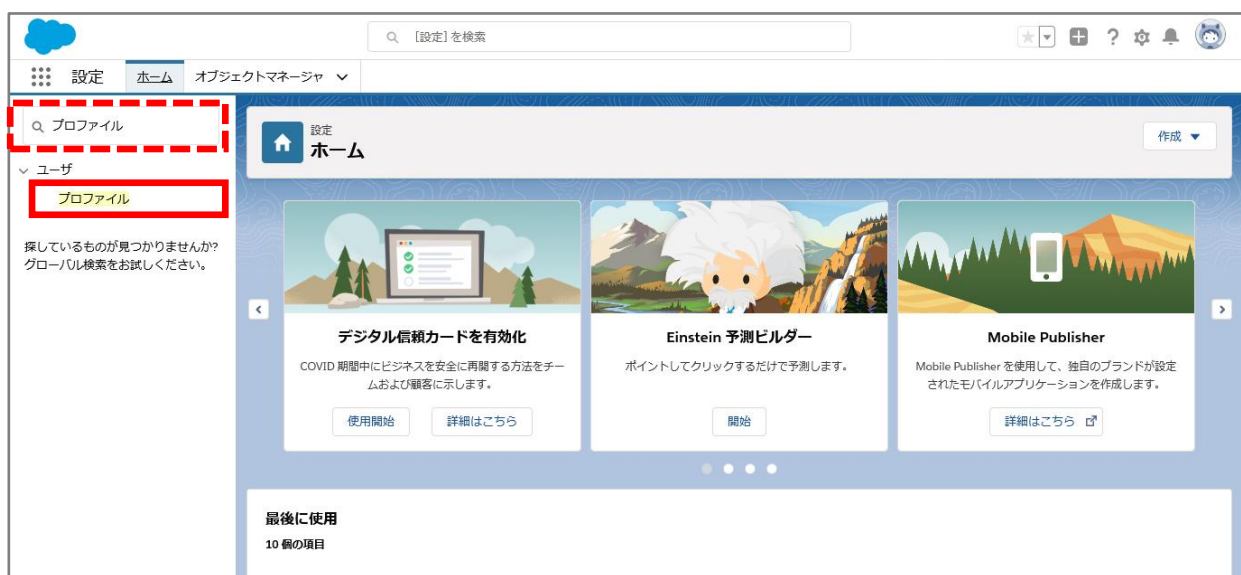
- この項目は Salesforce 共有設定 「参照項目にレコード名を表示する為の権限が必要」での設定内容と必ず一致するようにご設定ください。

2-6 更新を有効にした後、一部のユーザに対して従来どおりの動作をご希望の場合更新が有効になった後も従来どおり「参照項目」のレコード名を表示させて運用されたいお客様は設定の変更が必要です。設定の方法は A、B の 2 種類ありますのでお客様の運用に合わせてご判断ください。

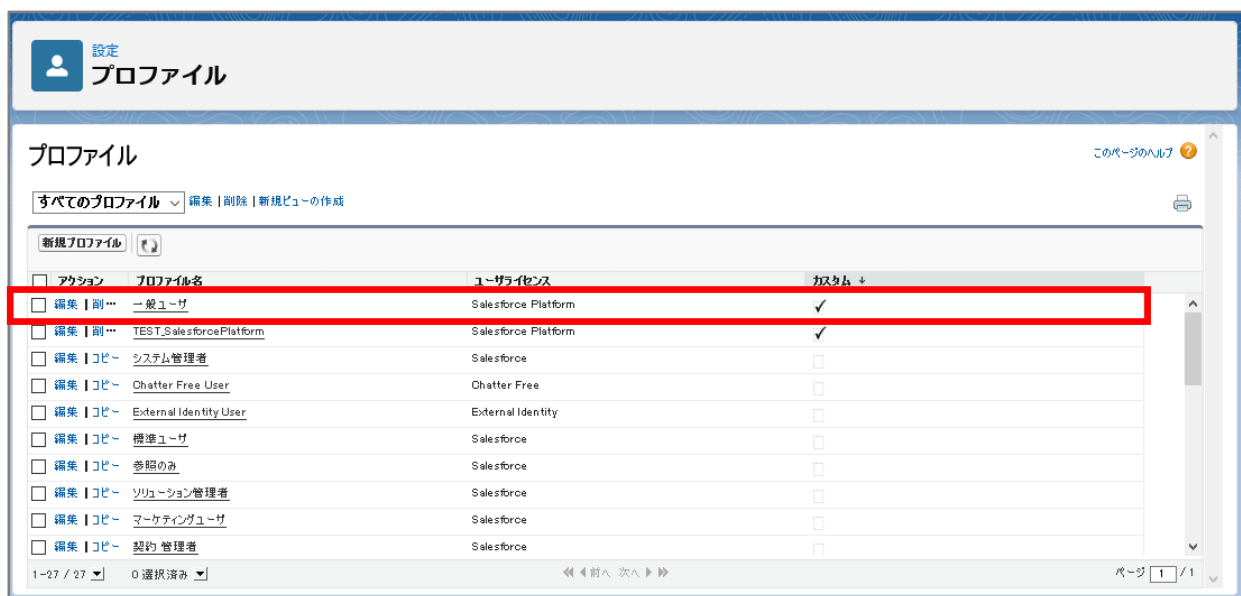
### 2-6-1 プロファイルの設定 に対応する方法 (手順 A)

- 1) Salesforce 設定画面を開きます。
- 2) クイック検索ボックスに『プロフィール』と入力し、〔プロフィール〕を選択します。

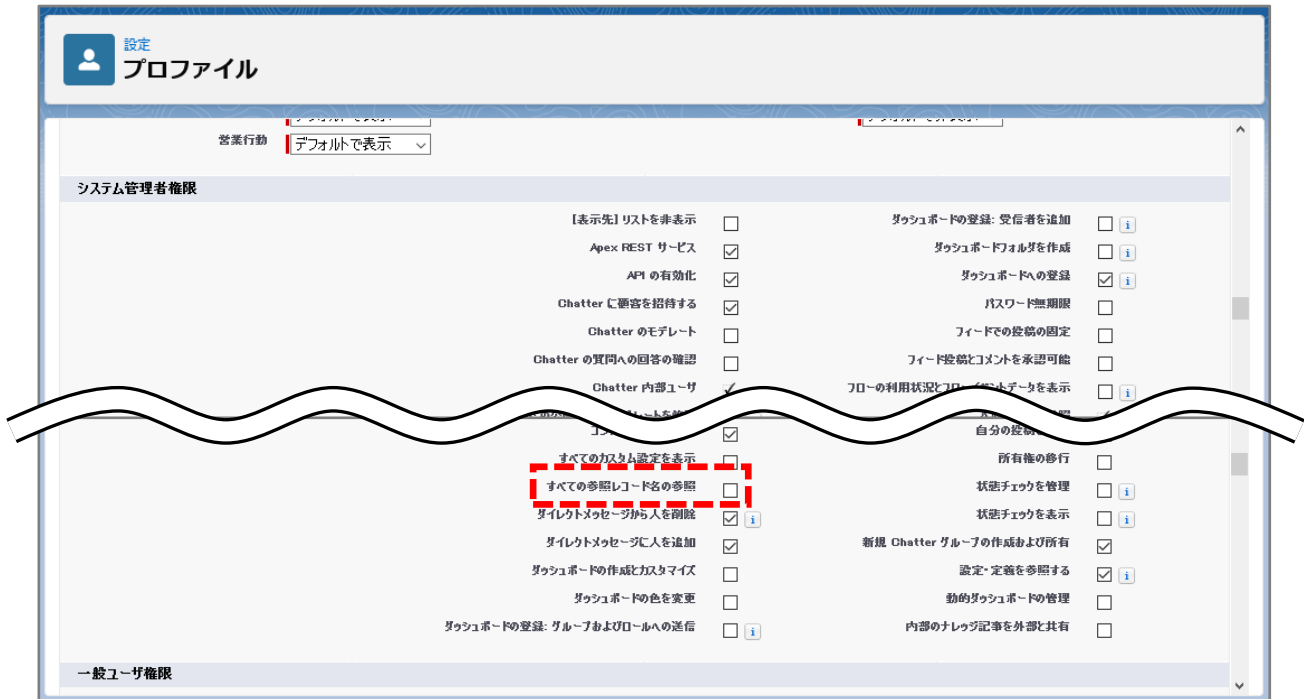
#### ■ Salesforce 設定画面 (Lightning モード)



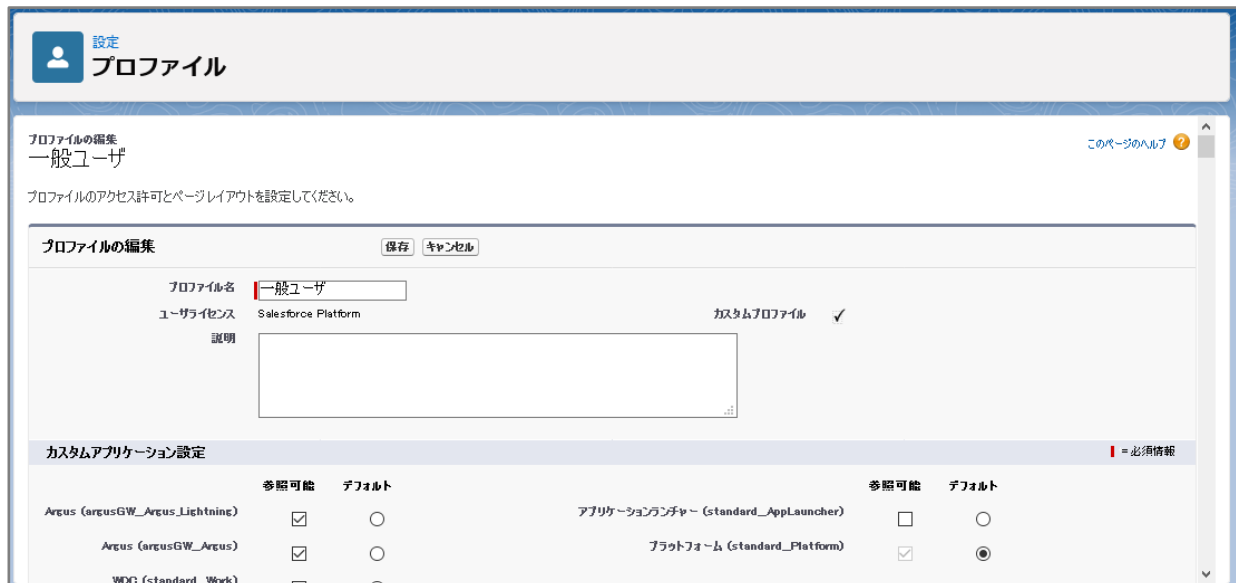
- 3) 設定したいプロフィールを選択し、〔編集〕を押下します。



4) システム管理者権限 > 『すべての参照レコード名の参照』 に「チェック(✓)」を入れます。



5) 「保存」ボタンを押下します。



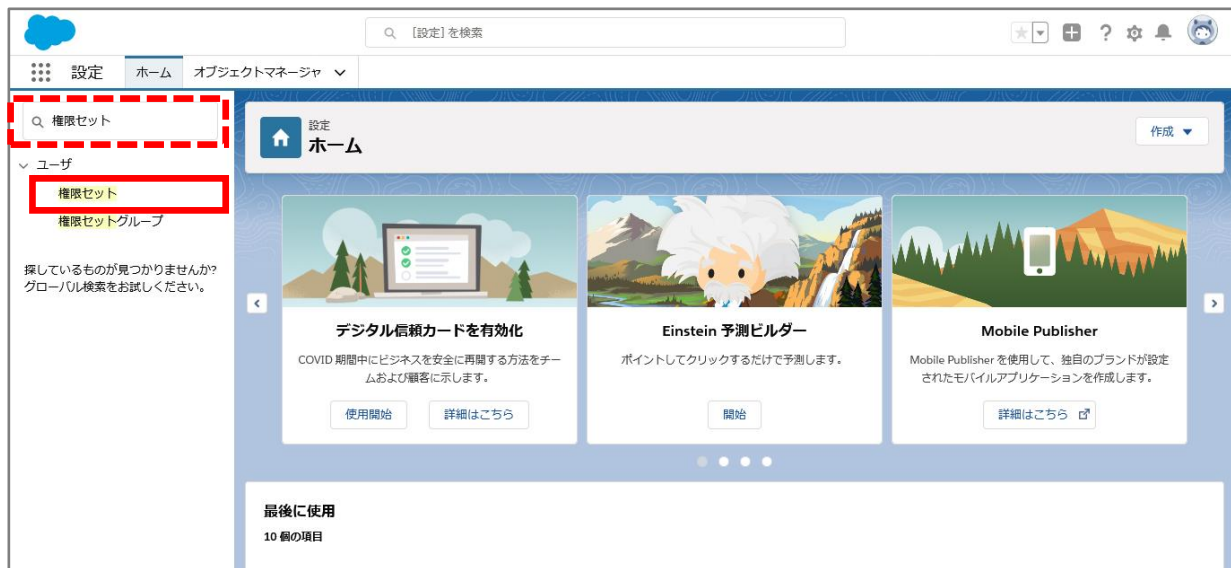
6) この作業を必要なプロフィールに繰り返し実施します。

## 2-6-2 権限セットの設定 に対応する方法（手順 B-1：権限セットの作成）

権限セットは〈ユーザ〉に対して複数設定することが可能です。今回は『新規作成』して設定する方法をご案内します。

- 1) Salesforce 設定画面を開きます。
- 2) クイック検索ボックスに『権限セット』と入力し、〔権限セット〕を選択します。

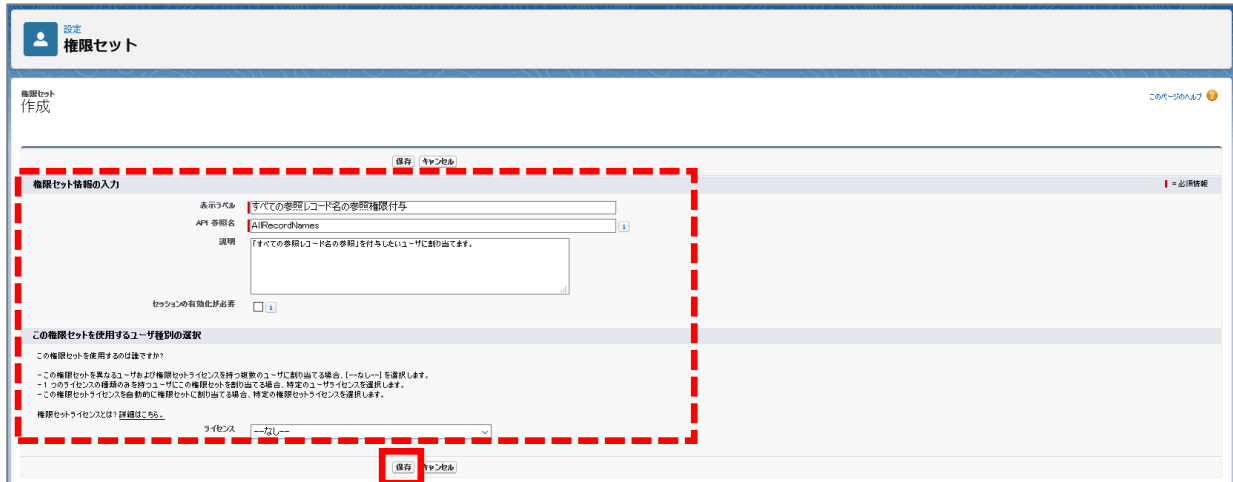
### ■ Salesforce 設定画面（Lightning モード）



- 3) 〔新規〕ボタンを押下します。



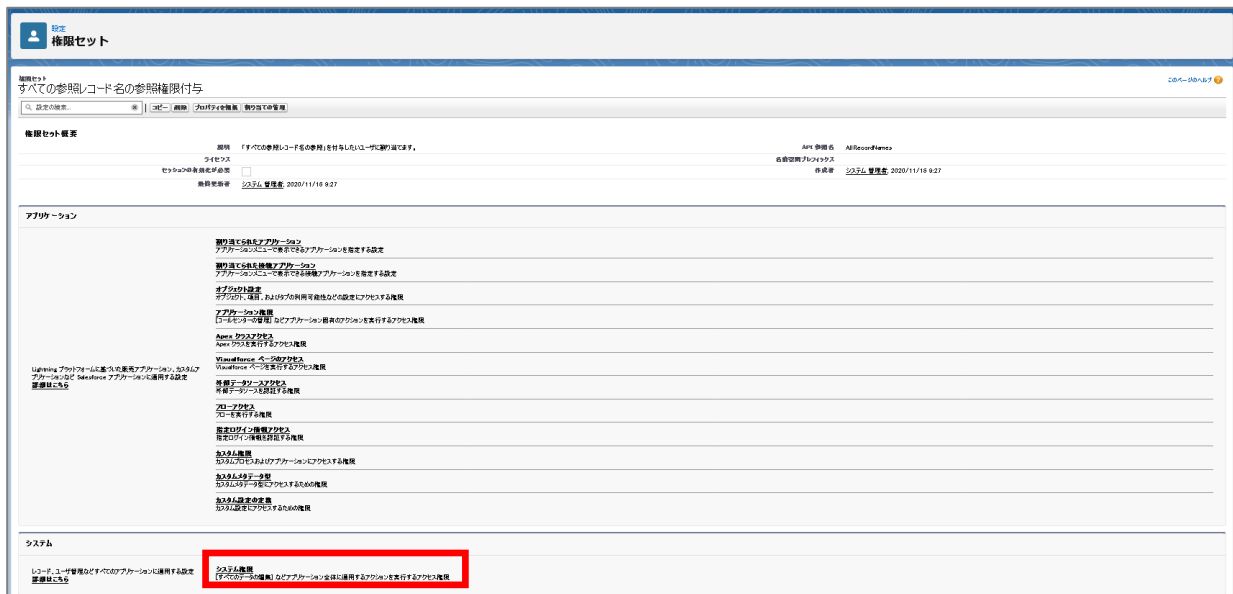
4) 以下の項目を入力し、〔保存〕ボタンを押下します。



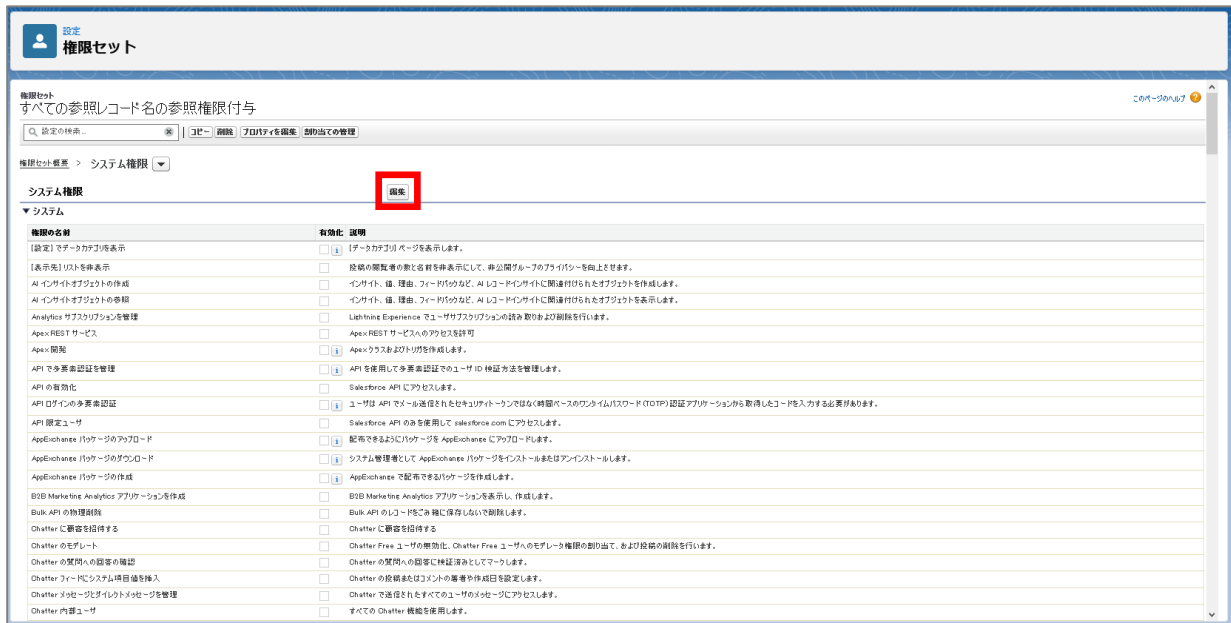
| 項目名     | 説明  |
|---------|---|
| 表示ラベル   | 権限セットの名前を入力します。<br>【例】 すべての参照レコード名の参照権限付与<br>今回は、『すべての参照レコード名の参照』であることがわかる名前を設定すること例に作成します。 |
| API 参照名 | API が使用する一意の名前を入力します。この名前は、文字で開始する必要があり、英数字とアンダースコアのみを使用できます。                               |
| 説明      | この権限セットの説明を入力します。   |
| ライセンス   | この権限セットを使用するユーザ種別を選択します。<br>『なし』のままでも問題ありませんが、この権限セットを利用するライセンスを指定する場合は選択します。               |

5) 作成した権限セット > システム > 〔システム権限〕を押下します。

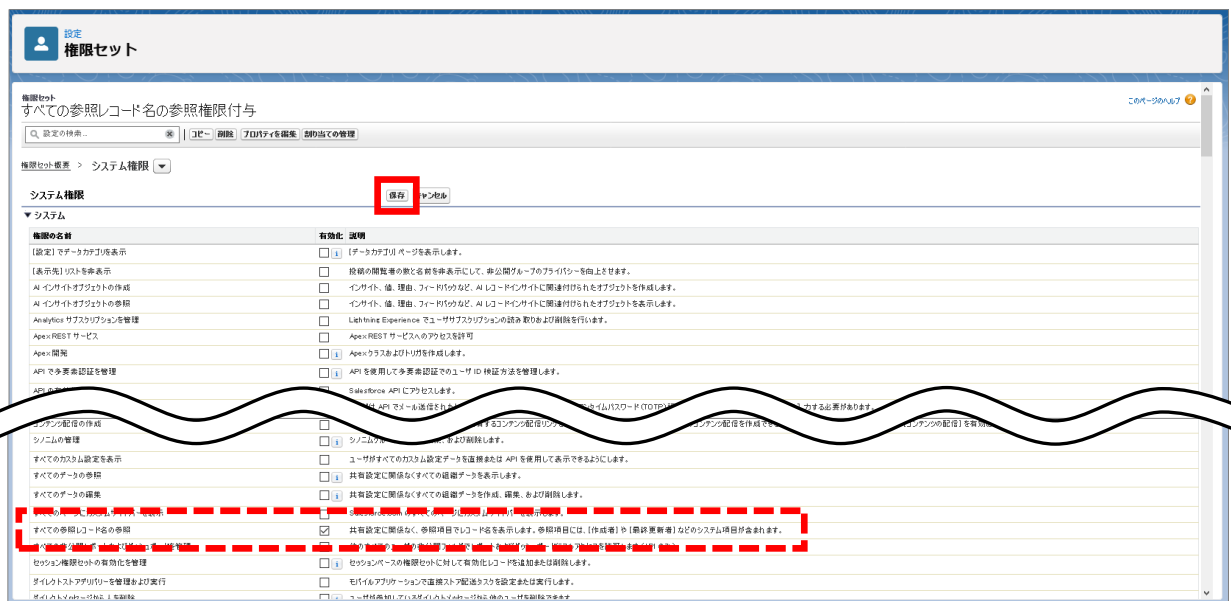
※ 新規作成時は〔保存〕ボタンを押下すると自動的にこの画面へ遷移します。



6) 「編集」ボタンを押下します。

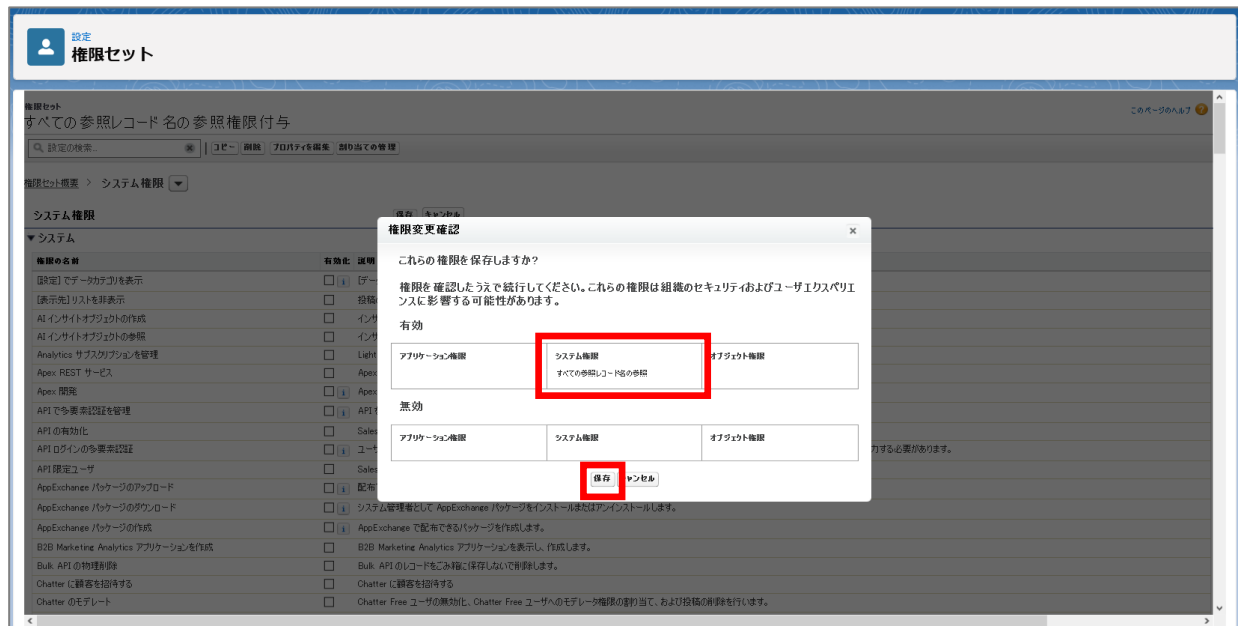


7) 『すべての参照レコード名の参照』 に「チェック(✓)」を入れ、「保存」ボタンを押下します。





- 8) 『権限変更確認』 > 有効 > システム権限 に『すべての参照レコード名の参照』と表示されている事を確認し、〔保存〕ボタンを押下します。



- 9) 権限セットの作成に関する手順は以上です。

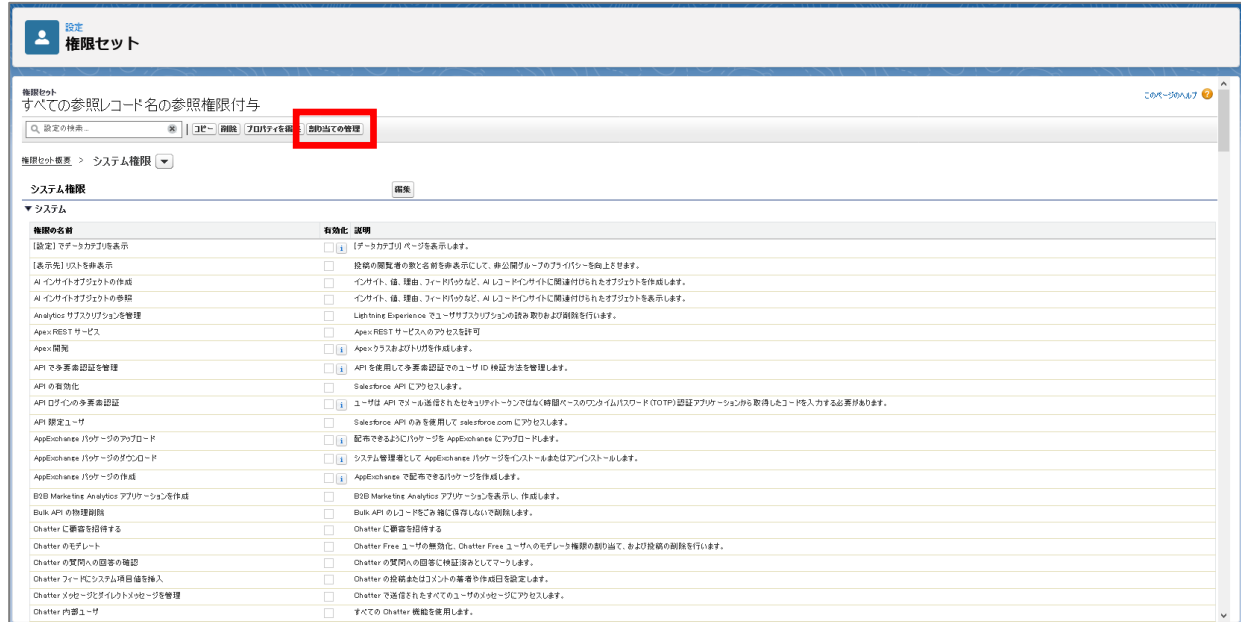
## **i** Point

- 〈ユーザ〉に設定されている『ライセンス』を変更された場合、その〈ユーザ〉に設定されているすべての「権限セット」および「権限セットライセンス」が削除されますのでご注意ください。
- Argus の場合は、 管理者メニュー > Salesforce 画面側の設定 > 機能設定 > 〔Argus 権限の有効化〕を実行してください。
- 現在お客様がご利用中の既存の権限セットに対して変更を加えて頂くことも可能です。  
**※ Argus の権限セット『ArgusSalesforce ライセンス用権限セット』および『Argus 一般ユーザ用権限セット』は、パッケージで制御している為、お客様で編集することはできません。**

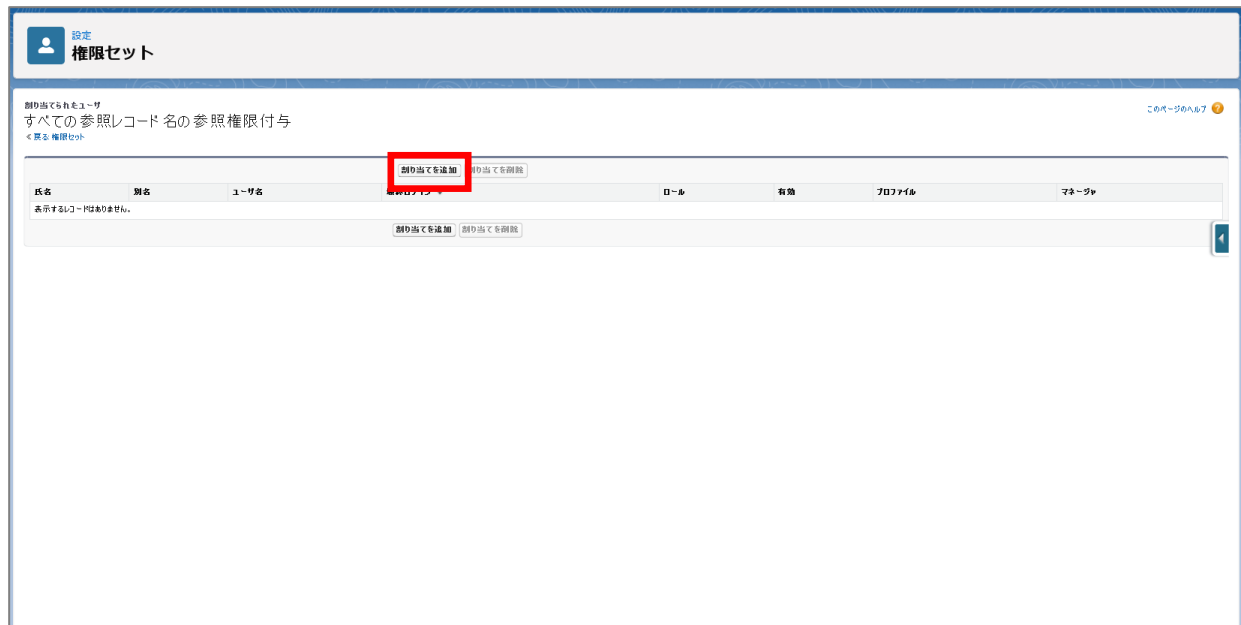
### 2-6-3 権限セットの設定 に対応する方法（手順 B-2：権限セットの付与）

権限セットを作成したら、〈ユーザ〉への割り当てが必要です。以下に手順をご案内します。

1) 作成した権限セット > 〔割り当ての管理〕 ボタンを押下します。



2) 〔割り当ての追加〕 ボタンを押下します。



- 3) 以下に設定可能な〈ユーザ〉リストで表示されます。割り当てをする〈ユーザ〉に「チェック (✓)」を入れ、〔割り当て〕ボタンを押下します。

- 4) 『権限セット●●●●が●●人のユーザに割り当てられました。』と表示されることを確認し、〔完了〕ボタンを押下します。

**Point**

- 「権限セット」を削除される場合は、〈ユーザ〉リストで同様に選択し、〔割り当てを削除〕ボタンを押下してください。

### 3 追加機能（掲示板・文書管理） NEW

今回のリリースにより、掲示板・文書管理において新たに 2 つの機能が追加されました。本資料では掲示板を例としてご案内します。

#### 3-1 メール通知機能

掲示板・文書管理より記事や文書を保存する際に、閲覧可能なユーザに対してメール通知をする事ができるようになりました。

|      |          |
|------|----------|
| 対象機能 | 掲示板、文書管理 |
|------|----------|

#### ■ 掲示板 記事画面

The screenshot shows the article management interface. A red box highlights the '保存&通知' (Save & Notify) button in the bottom toolbar. A callout bubble points to this button with the text: 「記事の登録・編集画面から〔保存&通知〕ボタンを押下します。」 (From the article registration/editing screen, press the [Save & Notify] button).

Another callout bubble points to the email notification preview on the right, stating: 「差出人、閲覧者に対してメールが送信されます。」 (Email is sent to the sender and readers).

The email preview shows the following details:

- From: 川端 玲奈 <Argus\_kawabata@example.com>
- To: 宛先: 亀井 有紀子
- Title: 2021/1/18 MON 訪問報告 : プレゼン(サンプル商事例)
- Attachment: 営業部>営業日報
- Content:
  - 目的: 決裁権のある担当者へのプレゼンテーション
  - 内容: グループウェアの基本機能
  - 導入効果:
    - ・入力内容をもとにレポート配信が可能
    - ・コスト削減
    - ・運用後のフォローについて
    - ・オーナー向け、入居者向けの連絡ツール
- Outgoing:
  - サンプル商事例
  - 管理部: 東京部長, 岡田課長
  - 営業部: 大阪部長, 梅田課長, 難波様, 福岡様
  - レディ
  - 野村, 川端

本機能を有効化する場合は、Argus の管理者メニュー、掲示板・文書管理より以下の設定が必要です。

| # | 設定      | 説明   |
|---|---------|--|
| 1 | 機能の有効化  | 管理者メニュー > 掲示板 より、機能を有効化します。  |
| 2 | フォルダの設定 | 以下、フォルダの設定よりカスタム項目に対するメール通知の設定をします。<br>1) 管理者メニュー > 掲示板 > 親フォルダの設定 > フォーマットの設定<br>2) 掲示板 > 子フォルダの設定 > フォーマットの設定<br>※ カスタム項目の設定がないフォルダの場合は、この設定は省略可能です。 |

## Point

- 「保存 & 通知」の機能は、記事の新規登録時、更新時に利用する事ができます。
- 送信されるメールは HTML 形式となります。
- 送信される宛先は「差出人」となっているユーザ、「閲覧者」となっているユーザで、該当ユーザに設定されているメールアドレスにそれぞれ送信されます。(宛先はメール受信者 1 件のみです。)
- 掲載期間外の記事で「保存 & 通知」ボタンを押下した場合、メールは送信されません。
- 通知可能な項目には制限があります。詳細については、[「フォルダの設定 \(フォーマットの設定\)」](#)にてご案内しています。

### 3-1-1 機能の有効化

〔保存&通知〕機能を利用する場合は、機能を有効化する必要があります。

|      |      |                       |
|------|------|-----------------------|
| 対象画面 | 掲示板  | 管理者メニュー > 掲示板 > 機能設定  |
|      | 文書管理 | 管理者メニュー > 文書管理 > 機能設定 |

#### ■ 管理者メニュー > 掲示板 画面

1) 管理者メニュー > 掲示板 > 機能設定より以下の項目にチェック『✓』を入れます。

| 項目                             | 内容  |
|--------------------------------|---|
| 差出人・閲覧者へのメール通知機能 (登録/更新) を利用する | メール通知機能を有効化する場合にチェック『✓』を入れます。                         |
| メール本文のタイトルにレコードの URL リンクを設定する  | メールの本文に表記される「タイトル」にレコードの URL リンクを設定する場合にチェック『✓』を入れます。 |

2) 画面上部若しくは下部にある〔保存〕ボタンを押下します。

### 3-1-2 フォルダの設定（フォーマットの設定）

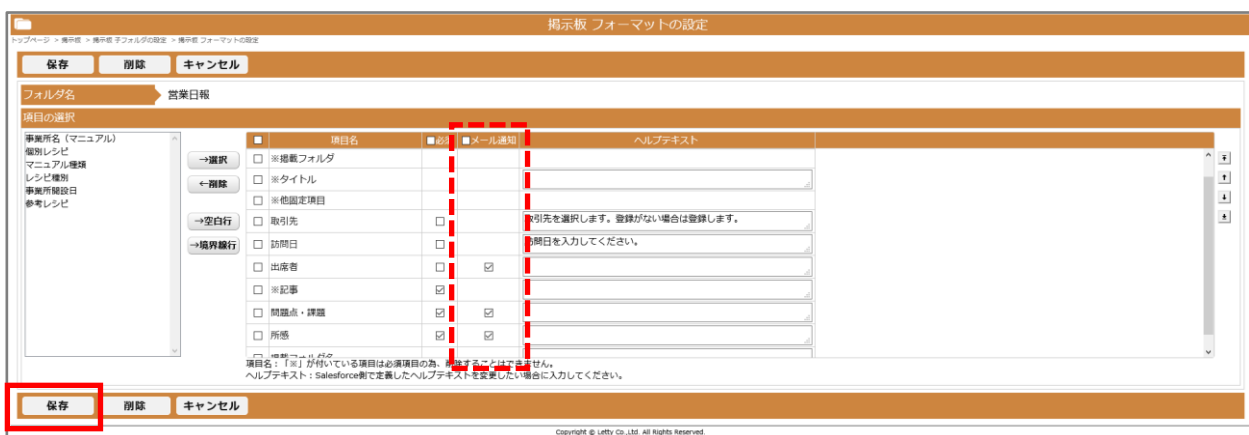
お客様が任意で追加・設定されている項目を通知項目に含める場合は、各フォルダに対してフォーマットの設定が必要です。

|      |      |  |
|------|------|--|
| 対象画面 | 掲示板  | 1) 管理者メニュー > 掲示板 > 親フォルダの設定 > フォーマットの設定<br>2) 掲示板 > 子フォルダの設定 > フォーマットの設定   |
|      | 文書管理 | 1) 管理者メニュー > 文書管理 > 親フォルダの設定 > フォーマットの設定<br>2) 文書管理 > 子フォルダの設定 > フォーマットの設定 |

1) メール通知を設定したいフォルダの〔フォーマットの設定〕ボタンを押下します。



2) 項目の選択 > 右側の選択済みの項目リストの「メール通知」列で通知したい項目にチェック『✓』を入れ、〔保存〕ボタンを押下します。



3) 1)、2) を必要なフォルダに対して設定します。

### 3-1-3 メール通知の制限等

メール通知機能の制限等は以下の通りです。

#### 【通知条件等】

通知対象となるユーザ、記事・文書は以下の通りです。

|       |  |
|-------|--|
| 通知対象  | 差出人ユーザ、閲覧可能ユーザ   |
| 除外条件等 | 掲載期間前、掲載期間を過ぎた記事・文書はメール通知されません。<br>※ メール通知されたか否かは〔保存&通知〕ボタンを押下した際にご自身にメールが届くか否かでご確認ください。 |

#### 【通知対象項目】

現在通知対象となっている標準項目は以下の通りです。

| 項目名    | 説明   |
|--------|--|
| タイトル   | 記事、文書のタイトルです。<br><a href="#">機能の有効化</a> にて「メール本文のタイトルにレコードの URL リンクを設定する」にチェック『✓』を入れた場合は、Argus の該当記事のリンクが挿入されます。(表示されているリンクを押下すると Argus の該当記事を開きます。)   |
| 掲載フォルダ | 記事、文書の掲載フォルダをパスで表示します。   |
| 記事     | 記事、文書の本文を表示します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>▶ メール通知可能な文字数は、HTML タグを除いて 255 文字までです。255 文字を超える場合は、先頭から 252 文字+'...'が表示されます。(合計 255 文字))</li> <li>▶ リッチテキスト形式ではなく、プレーンテキスト形式に変換されます。(メール上で画像、表などを表示する事は出来ません。)</li> </ul> |

#### 【データ型】

通知対象として設定可能なカスタム項目のデータ型は以下の通りです。

| データ型       | 説明                           | メール通知文字数  |
|------------|------------------------------|---|
| テキスト       | 文字列と数値のどちらも入力できます。           | 制限なし (255 文字全て)   |
| テキストエリア    | 複数行にわたって 255 文字まで入力できます。     | 制限なし (255 文字全て)   |
| ロングテキストエリア | 複数行にわたって 131,072 文字まで入力できます。 | 255 文字まで。<br>255 文字を超える場合は、先頭から 252 文字+'...'が表示されます。(合計 255 文字) |



## 【フォーマット】

送信されるメールは以下のフォーマットとなります。

| 項目 |          | 内容   |
|----|----------|--|
| 件名 | 掲示板 登録時  | 掲示板：《ユーザ名》さんが記事を登録しました。  |
|    | 掲示板 更新時  | 掲示板：《ユーザ名》さんが記事を更新しました。  |
|    | 文書管理 登録時 | 文書管理：《ユーザ名》さんが文書を登録しました。   |
|    | 文書管理 更新時 | 文書管理：《ユーザ名》さんが文書を更新しました。   |
| 宛先 |          | メール受信者   |
| 本文 | 固定項目     | タイトル： <a href="#">◆◆の件についてのご案内</a><br>掲載フォルダ：フォルダ A> フォルダ B<br>空白行<br>記事：<br>記事内容～～<br>空白行 |
|    | 任意項目     | カスタム項目 1（項目名）：<br>本文～～<br>空白行<br>カスタム項目 2（項目名）：<br>本文～～<br>空白行                             |

### 3-2 削除した記事・文書の復活機能

ユーザが掲示板・文書管理にて削除した記事や文書を管理者メニューより復活する事ができるようになりました。

|      |          |
|------|----------|
| 対象機能 | 掲示板、文書管理 |
|------|----------|

1) 管理者メニュー > 掲示板／文書管理 > 【記事の管理】ボタンを押下します。

掲示板

機能設定

1件の記事に対して添付可能なファイル数 5 個 (0~100までの数字を入力してください。)  
 1件の記事に対して利用可能なフォロー数 200 個 (0~1,000までの数字を入力してください。)  
 1件のフォローに対して添付可能なファイル数 5 個 (0~20までの数字を入力してください。)

差出人・閲覧者へのメール通知機能 (登録/更新) を利用する  
 メール本文のタイトルにレコードのURLリンクを設定する

フォルダツリーの初期表示時展開階層数 2 階層 (1~5までの数字を入力してください。)

記事の新規作成 > フォロー機能 > 『記事に対するフォローを許可する』 に✓を入れる  
 記事の新規作成 > 掲載期間 > 『設定あり』 を選択状態にする  
 期間: 本日から 日間 (0~999までの数字を入力してください。 ※0の場合、開始日・終了日は空欄で表示。)

記事の新規作成 > 記事の閲覧・必須設定 > 未選択状態にする (掲載フォルダと同じ権限グループを選択状態にしない。)

フォローの追加 > フォローの通知 > 『全員に通知する』 に✓を入れる

全て  
 ログインユーザが差出人の場合のみ

親フォルダの設定 親フォルダ(第一階層)の登録 およびアクセス権等の設定を行います。

**記事の管理** 登録されている記事の移動・削除・復活を行います。

掲示板 閲覧履歴の一括削除 : [ 2021/01/11 ] 以前 [ 削除 ]  
 (全ユーザを対象に、設定された日付以前の掲示板 閲覧履歴情報を削除します。)  
 【注意事項】  
 閲覧履歴情報を削除すると、閲覧状況の確認及び閲覧状況を利用した絞り込みが利用できなくなります。

2) ゴミ箱『🗑️』アイコンを押下します。

掲示板 記事の管理

戻る

一覧に表示する記事数

管理画面からのお知らせ  
 会社発生活動  
 営業部  
 コントラクト事業  
 TEST

チェックした項目の処理

移動する  
 削除する [ 復活する ]

|                          | タイトル                          | フォルダ        | 閲覧状況(人) | 掲示更新者          | 掲示更新日時               | 掲載期間(開始) | 掲載期間(終了) |
|--------------------------|-------------------------------|-------------|---------|----------------|----------------------|----------|----------|
| <input type="checkbox"/> | 2021/1/11 MON 記事報告 : フレゼン (サ) | 営業日報        | 1/10    | 川崎 玲奈(第一営業部)   | 2021/01/11 (月) 19:22 | 無期限      | 無期限      |
| <input type="checkbox"/> | 2021/1/8 FRI 記事報告 : フレゼン (サ)  | 営業日報        | 1/10    | 川崎 玲奈(第一営業部)   | 2021/01/11 (月) 19:15 | 無期限      | 無期限      |
| <input type="checkbox"/> | 2020/8/6 記事報告 : フレゼン (サ)ンブル   | 営業日報        | 2/10    | 野崎 秋徳(第一営業部)   | 2020/12/17 (木) 16:29 | 無期限      | 無期限      |
| <input type="checkbox"/> | インフルエンザ予防接種開始のご案内 (20)        | 管理画面からのお知らせ | 2/25    | 野崎 秋徳(第一営業部)   | 2020/12/17 (木) 16:26 | 無期限      | 無期限      |
| <input type="checkbox"/> | ビルメンテナンスのお知らせ (2020/07/12)    | 管理画面からのお知らせ | 1/25    | システム 管理者(情報ステ) | 2020/07/06 (月) 13:52 | 無期限      | 無期限      |
| <input type="checkbox"/> | 今年度の業績報告について (2020年8月~9       | 管理画面からのお知らせ | 1/25    | 川崎 玲奈(第一営業部)   | 2020/07/06 (月) 13:47 | 無期限      | 無期限      |
| <input type="checkbox"/> | シヤキキョウキョウのレシド                 | レシド         | 3/23    | 野崎 秋徳(第一営業部)   | 2020/02/26 (水) 13:59 | 無期限      | 無期限      |
| <input type="checkbox"/> | レタキキョウキョウのレシド                 | レシド         | 2/23    | 野崎 秋徳(第一営業部)   | 2020/02/26 (水) 13:56 | 無期限      | 無期限      |
| <input type="checkbox"/> | セザキキョウキョウのレシド                 | 事業所運営マニュアル  | 2/23    | 野崎 秋徳(第一営業部)   | 2020/02/26 (水) 13:53 | 無期限      | 無期限      |
| <input type="checkbox"/> | YH県工機 養生養生マニュアル               | 事業所運営マニュアル  | 1/23    | 野崎 秋徳(第一営業部)   | 2020/02/26 (水) 12:20 | 無期限      | 無期限      |

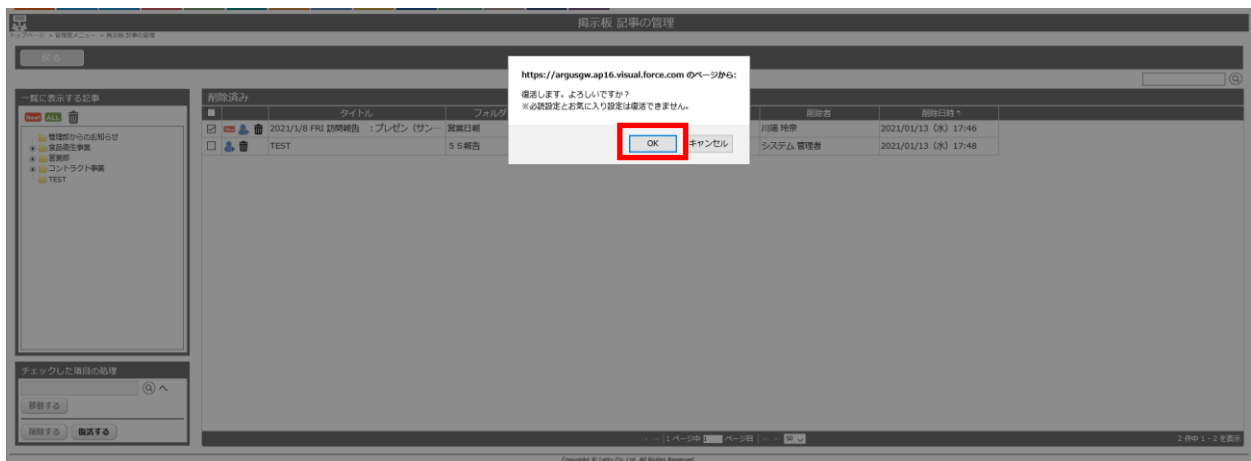
1 ページ中 1 ページ目

Copyright © Letty Co., Ltd. All Rights Reserved.

- 3) 「削除者」、「削除日時」を参考に復活させたい記事にチェック『✓』を入れ、〔復活〕ボタンを押下します。



- 4) 「復活します。よろしいですか?」というメッセージが表示されたら、〔OK〕ボタンを押下します。



## Point

- 削除された記事・文書に対して各ユーザが設定していた「お気に入り登録」の情報は復活する事ができません。必要に応じて閲覧可能なユーザに対してアナウンスをしてください。
- 削除された記事・文書に対して登録・更新ユーザが設定していた「必読」の情報は復活する事ができません。必要に応じて改めて設定の上、通知を行ってください。
- 復活した記事・文書は、削除前に保存されていたフォルダに戻ります。

## 4 追加機能（Microsoft365 メール 新着ポートレット表示）



前回 2020 年 12 月の臨時リリース時にご案内をしておりました、新着ポートレットのオプションサービスに関しまして、正式にリリースいたします。

この機能は、新着情報ポートレット上で「Microsoft365 新着メール」の情報を参照する機能です。

本機能はオプションサービスです。

ご興味のあるお客様は担当営業か、Argus サポートデスクまでお問合せください。

### ■ Argus トップページ

The screenshot shows the Argus homepage interface. At the top, there is a search bar and navigation icons. Below that, a calendar view for November 2020 is displayed. A red box highlights the 'Microsoft 365 メール' (Microsoft 365 Email) portlet in the left sidebar. The portlet shows the account name 'testAddress@test.onmicrosoft.com' and a list of email notifications, including one from '山田 太郎' (Yamada Taro) with the subject '次回の会議日程について' (Regarding the next meeting schedule) dated '10/26 13:53'.

### Microsoft365 メールポートレット 拡大イメージ

This is a magnified view of the Microsoft 365 email portlet. It displays the account information and a list of email notifications. The account name is 'testAddress@test.onmicrosoft.com'. The email list has the following columns: '件名' (Subject), '送信者' (Sender), and '日時' (Date/Time). One email is visible with the subject '次回の会議日程について', sender '山田 太郎', and date '10/26 13:53'.

Argus の画面から、新着メールを確認することができるようになりました！

## 5 本資料に関するお問合せ先

本資料についてご不明な点等がございましたら Argus サポートデスクまでお問合せください。

【お問合せ先】

**Argus サポートデスク 宛て**

メールアドレス : [support\\_argus@letty.co.jp](mailto:support_argus@letty.co.jp)

受付時間 : 10:00~17:00 (土日、祝日、年末年始、夏季をのぞく)

※受付時間外にご連絡を頂いた場合は翌営業日の受付とし、順次対応させていただきます。